

ひとり親家庭生活実態調査報告書【概要版】

I 調査の概要

1 目的

道内のひとり親家庭の親の仕事や家計の状況、子どもの生活等の実態を把握し、ひとり親家庭の経済的支援や子育て、就労支援などの支援施策等に反映するための基礎資料とすることを目的とする。

※この調査は概ね5年ごとに行っており、今回は平成24年に実施。

2 調査対象及び調査方法

○ 調査対象

児童扶養手当を受給しているひとり親家庭（母子家庭・父子家庭）を対象とし、平成27年国勢調査の世帯数の1割を目標世帯数とした。

【平成27年国勢調査】 ※札幌市を除く

母子家庭	父子家庭	合計
39,718	5,677	45,395

※母子家庭及び父子家庭の家族構成区分については、4の留意事項を参照。

○ 調査時期

調査時点：平成29年7月1日 調査期間：平成29年8月11日～8月31日

○ 調査方法

協力が得られた84市町を対象とし、児童扶養手当受給者の約2割を無作為抽出し、郵送により送付した調査票に対象者が無記名で回答したものを市町が回収した。

【実施地域と市町村数】

経済圏	道央	道南	道北	オホーツク	十勝	釧路・根室	計
市町村数	12市18町	2市8町	6市13町	3市5町	9町	2市6町	25市59町

3 調査票の回収率

	調査票配付数 (A)	有効回答数 (B)	左の内訳		回収率 (B/A)
			世帯類型	有効回答数	
母子家庭	3,995	1,904	母子世帯	1,558	47.7%
			母子+祖父母世帯	334	
			母子+その他世帯	12	
父子家庭	500	232	父子世帯	176	46.4%
			父子+祖父母世帯	55	
			父子+その他世帯	1	
判別不可	-	33		33	
合計	4,495	2,169		2,169	48.2%

4 留意事項

- 家族構成の区分については、
「母子世帯」＝母と子どものみの世帯、
「母子+祖父母世帯」＝子どもの祖母および（または）祖父と生計が同一である世帯、
「母子+その他世帯」＝祖父母ではない他の同一生計者がいる世帯とする。父子も同様。
- 本概要版における「母子家庭」とは、注釈がある場合を除き、「母子世帯」及び「母子+祖父母世帯」についてを示している。「父子家庭」についても同様。
- 全国調査（H28）とは、「平成28年度 全国ひとり親世帯等調査」の結果を引用。

II 調査結果

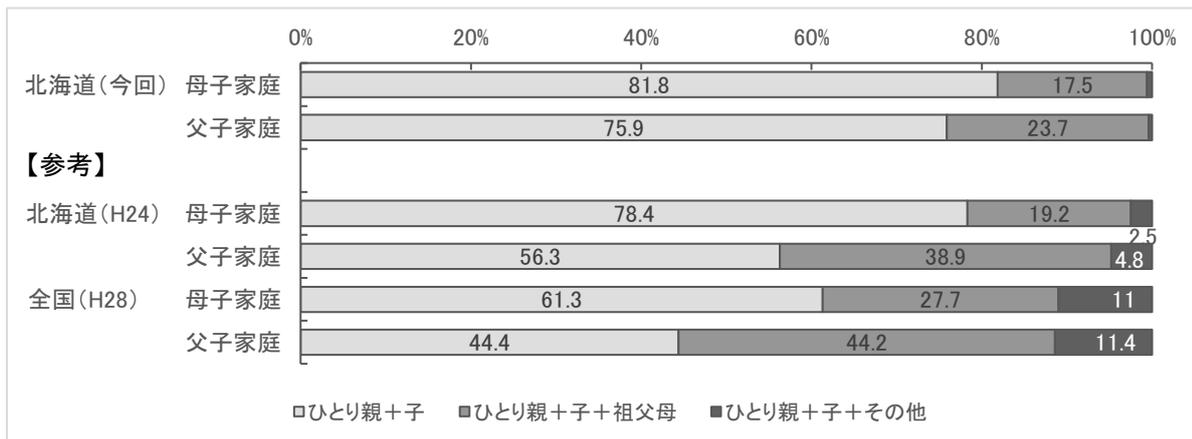
1. 家族の状況

(1) 世帯の状況

母子家庭のうち、母子世帯が82%、父子家庭では、父子世帯は76%となっており、母子家庭よりも父子家庭において祖父母との同居の割合が高くなっている。

図表 1-1 世帯類型

(単位：%)



(2) 健康状況

回答者の健康状況は、「健康である」が、母子世帯において6割、他の世帯類型において7割程度であり、子どもの健康状況については、「みんな健康である」は7割強であり、「通院している病気がある子がいる」世帯がいずれも1割程度となっている。

図表 1-2 回答者の健康状況

(複数回答 単位：%)

	健康である	通院している	入院中である	なが悪いが体調が悪い	通院している(難病除く)	をうけていて障がい認定	をうけていて難病指定	その他
母子世帯	62.3	27.1	0.3	9.9	1.3	1.0	1.4	
母子+祖父母世帯	67.7	24.9	0.0	7.5	0.3	2.1	0.9	
父子世帯	67.6	19.3	0.0	12.5	1.1	0.0	0.6	
父子+祖父母世帯	67.3	27.3	0.0	7.3	1.8	1.8	1.8	

図表 1-3 子どもの健康状況

(複数回答 単位：%)

	みんな健康である	病気があて子	通院している	入院している	入りが体調が悪い	通院している(難病除く)	子がいて障がいがある	がうけていて難病指定	あ発る達の子に遅い	その他
母子世帯	72.5	13.9	0.3	2.2	9.4	0.6	7.2	2.7		
母子+祖父母世帯	74.0	14.1	0.3	0.9	9.0	1.5	8.4	1.8		
父子世帯	76.1	8.5	0.0	2.8	9.7	0.6	6.8	1.7		
父子+祖父母世帯	72.7	12.7	0.0	0.0	5.5	0.0	9.1	1.8		

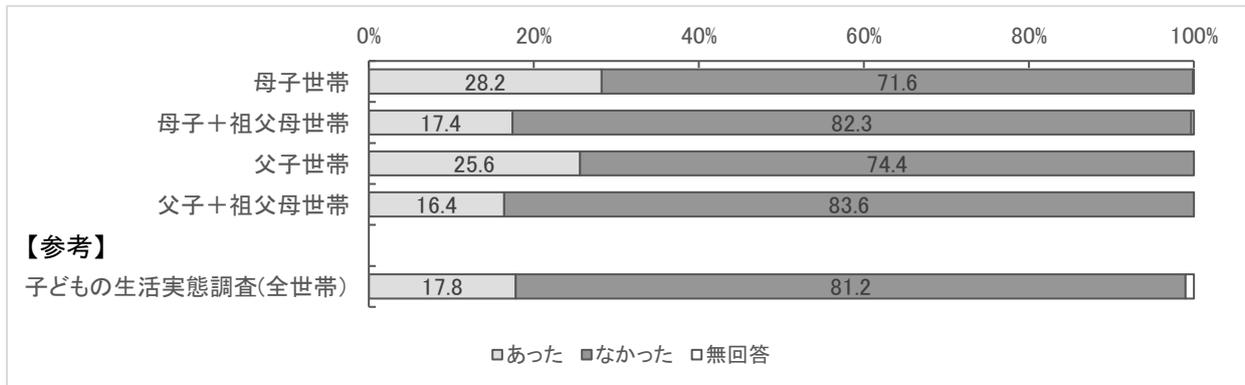
(3) 医療機関への受診

過去1年間に、子どもを病院等で受診させたほうがよいと思ったが受診させなかった経験は、「母子世帯」「父子世帯」が「祖父母と同居世帯」よりも高い割合となっている。

受診させなかった理由は、「仕事で連れて行く時間がなかった」が「母子家庭」及び「父子世帯」で6割となっており、特に父子世帯においては「お金がなかった」を理由にあげている割合が高くなっている。

図表 1-4 子どもを受診させなかった経験

(単位：%)



図表 1-5 受診させなかった理由

(複数回答 単位：%)

	復ら した ため	様 子 を み て い た	が 子 ど も が 嫌	か 子 ど も が 忙 し	け な か つ た	自 分 の 健 康 状 態	た く 時 間 で な か つ た	仕 事 で 連 れ て 行 く	時 間 が な か つ た	話 が な か つ た	他 の 子 ど も の 世	め 病 院 が 遠 い	た お 金 が な か つ た	か っ た 保 険 証 が な か つ た	そ の 他
母子世帯	32.3	15.7	19.5	5.0	58.9	3.0	2.5	18.4	1.8	2.5					
母子+祖父母世帯	43.1	10.3	17.2	1.7	60.3	1.7	8.6	17.2	0.0	0.0					
父子世帯	24.4	11.1	8.9	0.0	62.2	0.0	0.0	46.7	0.0	4.4					
父子+祖父母世帯	44.4	22.2	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1					

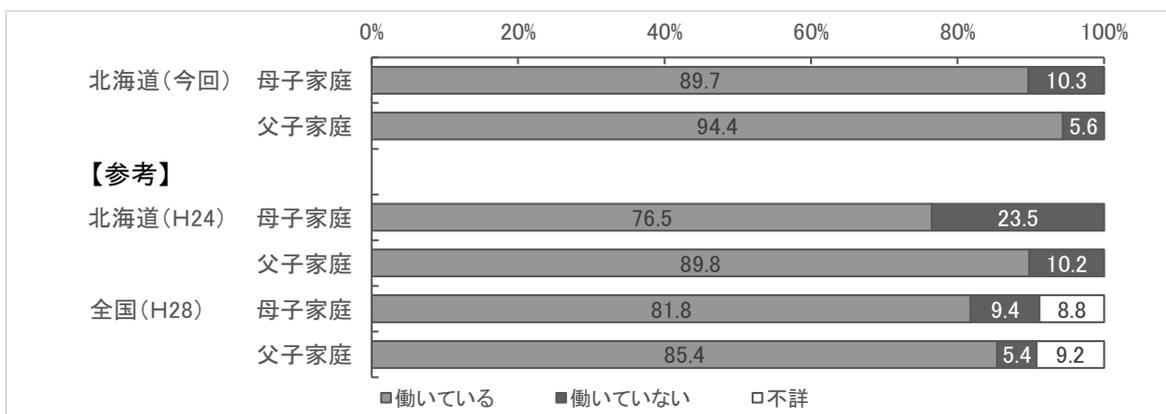
2. 仕事について

(1) 就業状況

「母子家庭」で90%、「父子家庭」で94%が働いている。

図表 2-1 現在働いているか

(単位：%)



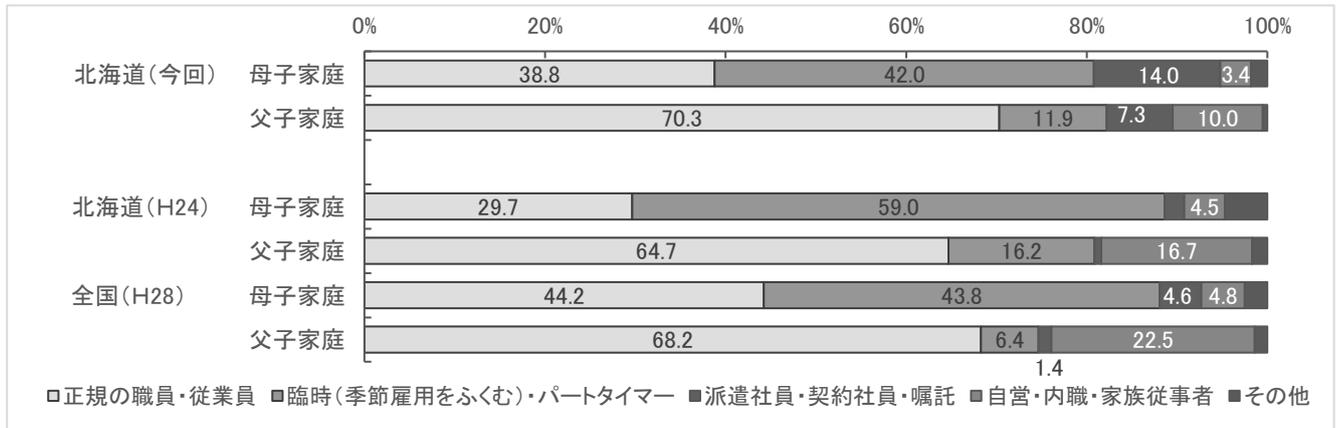
※ 過去の調査と対比するため、「母子家庭」及び「父子家庭」には「その他の同居世帯」を含む。

(2) 雇用形態

雇用形態については、「母子家庭」では「臨時（季節雇用を含む）・パートタイマー」が最も高く4割を超え、「正規の職員・従業員」は4割弱に留まっている。「父子家庭」では「正規の職員・従業員」が7割となっている。

図表 2-2 雇用形態

(単位：%)



※ 「母子家庭」及び「父子家庭」にはその他の同居世帯を含む。

(3) 仕事についての悩みや不安

現在の仕事についての悩みや不安で、最も高いのはどの区分も「収入が少ない」であり、ほかに、「休みがとりにくい」、「先の見通しがもちにくい」、「職場の人間関係」などとなっている。

図表 2-3 現在の仕事についての悩みや不安

(複数回答 単位：%)

	朝が早い	帰りが遅い	通勤時間が長い	勤務時間が長い	夜勤や交替勤務がある	残業が多い	休みが取りにくい	収入が少ない	資格をいかせない	雇用や身分が不安定	雇用期間が限られる	昇給・昇進が遅い	先の見通しがもたない	ノルマが厳しい	仕事の内容	職場の人間関係	ハラスメントやセクハラ	その他	とくに悩まぬ不安
母子世帯	10.4	15.2	7.0	11.6	6.2	9.6	26.6	51.1	3.6	16.7	6.7	15.3	27.4	2.9	14.1	20.5	6.3	5.7	11.8
母子+祖父母世帯	9.0	18.6	4.5	9.7	9.3	10.7	23.4	49.3	1.4	16.9	3.1	13.8	24.8	2.8	15.9	20.0	4.1	4.5	15.9
父子世帯	25.5	23.0	6.1	21.2	5.5	10.3	30.9	52.7	5.5	9.7	5.5	19.4	30.9	3.6	7.9	13.3	6.7	4.8	15.8
父子+祖父母世帯	11.3	13.2	7.5	17.0	3.8	7.5	28.3	50.9	5.7	13.2	1.9	22.6	34.0	0.0	11.3	20.8	1.9	3.8	13.2

(4) 資格

現在持っている資格については、「自動車運転免許」の割合が高く、「母子家庭」では「簿記・珠算・速記」、「パソコン・ワープロ」、「ヘルパー・介護関連の資格」、「父子家庭」では「大型特殊などの運転免許」が比較的高くなっている。

今後取りたい資格では、「とくにない」がおよそ4割と最も高くなっているが、その中においても「母子家庭」は、「ヘルパー・介護関連の資格」、「父子家庭」では「大型特殊などの運転免許」を取りたいという回答が1割程度あった。

図表 2-4-1 現在持っている資格・免許・技能

(複数回答 単位：%)

	自動車運転免許	大型特殊免許など	栄養士・調理師	園教諭・幼稚園	保育士・幼稚園	教員免許	理容師・美容師	ヘルパーの資格	介護関係の資格	看護師・PT・保健師	医療事務	はり師・きゅう師	速記・簿記・珠算	ワープロ・パソコン	情報処理	測量士・ボイラー技士	語学	その他	とくにない
母子世帯	89.4	2.4	3.5	5.6	2.0	2.8	20.6	5.3	9.1	0.1	30.4	25.2	9.1	0.2	2.2	8.5	3.7		
母子+祖父母世帯	87.1	1.2	6.0	6.6	2.7	3.0	20.4	5.1	6.9	0.3	24.9	24.3	11.1	0.0	4.8	5.7	5.4		
父子世帯	96.6	32.4	3.4	0.6	2.8	2.8	5.7	0.0	0.6	0.0	10.2	7.4	6.3	2.8	1.7	15.9	1.1		
父子+祖父母世帯	96.4	25.5	3.6	0.0	0.0	0.0	10.9	0.0	0.0	0.0	10.9	5.5	5.5	1.8	1.8	9.1	0.0		

図表 2-4-2 今後最も取りたい資格・免許・技能

(単位：%)

	許自動車運転免許	の大型特殊など	師栄養士・調理	園保育士・幼稚	教員免許	師美容師・美容	ヘルパー・介護関係の資格	T師・P・T・O	看護師・保健	医療事務	うはり師・きゅう師	簿記・珠算・速記	パソコン・ワープロ	情報処理	測量士・ボイラー技士	語学	その他	とくにない
母子世帯	2.2	2.8	3.7	2.6	0.2	0.4	9.1	5.0	5.6	0.6	2.0	6.0	0.5	0.2	2.4	5.4	38.0	
母子+祖父母世帯	4.5	0.9	4.2	1.2	0.0	0.3	10.5	4.8	4.5	0.3	2.4	7.8	0.3	0.0	3.6	6.9	37.4	
父子世帯	0.6	10.2	1.7	0.0	0.6	0.0	2.3	2.8	0.6	0.6	1.1	1.7	1.1	6.3	1.7	6.8	42.6	
父子+祖父母世帯	0.0	14.5	1.8	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	1.8	1.8	0.0	1.8	1.8	1.8	1.8	3.6	47.3	

3. 家計について

(1) 家計の状況

過去1年間に経済的理由で支払ができなかったものがあるものは、祖父母と同居していない「母子世帯」や「父子世帯」で多い傾向にあり、特に「父子世帯」はいずれの支払についても割合が高くなっている。項目別にみると、「クレジットカードや他の借金の支払」、「電気・ガス・水道のいずれかの料金」、「電話料金(携帯電話・スマートフォンを含む)」は割合が高い一方、「学校や幼稚園・保育所へのその他の支払」、「公的医療保険」、「給食費」については少ない傾向となっている。

図表 3-1 過去1年間に、経済的理由で支払いができなかったものがあるもの

(単位：%)

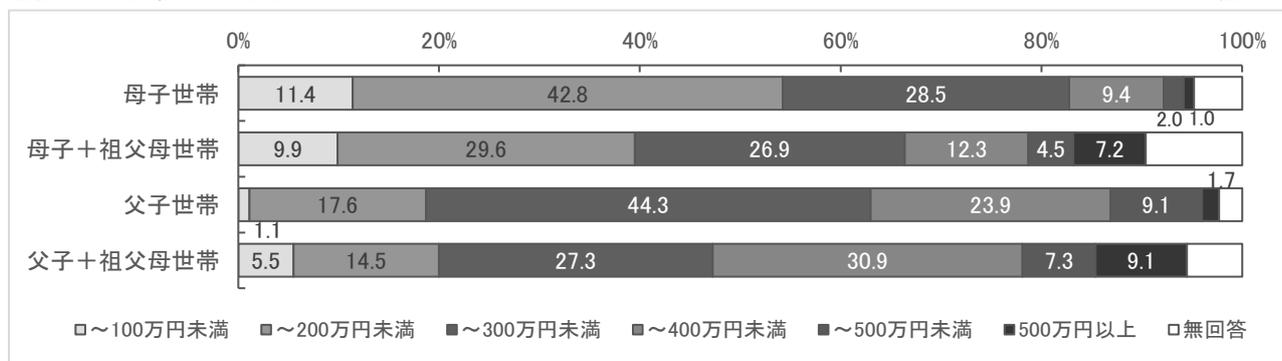
	電話料金(携帯電話・スマートフォン含む)	電気・ガス・水道のいずれかの料金	家具・住宅ローンのいずれかの支払	公的年金	公的医療保険	税金	給食費	学校や幼稚園・保育所へのその他の支払	クレジットカードや他の借金の支払
母子世帯	18.6	21.7	15.8	15.3	9.7	15.2	8.3	10.3	22.1
母子+祖父母世帯	12.5	11.9	9.5	15.1	8.3	13.6	5.4	9.0	13.8
父子世帯	23.0	24.1	17.8	19.6	14.0	28.3	16.1	18.3	27.3
父子+祖父母世帯	13.0	4.2	4.2	9.4	3.8	9.4	2.1	6.0	21.2

(2) 世帯収入

世帯年収(税込)の状況は、「母子世帯」についてみると、年収100万円未満は約1割、年収200万円未満まででみると半数以上、年収300万円未満まででは、「母子世帯」のおよそ8割となっている。

図表 3-2 世帯年収(税込)

(単位：%)

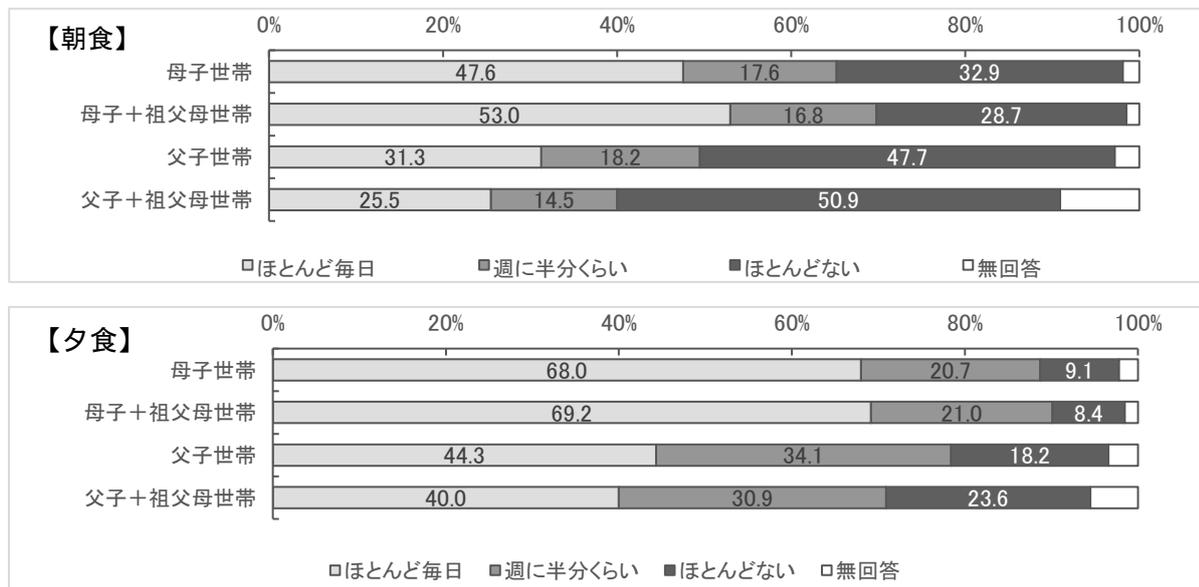


4. 子育てについて

(1) 子どもと一緒に食事をとる頻度

子どもと一緒に食事をとる頻度については、「ほとんどない」が、朝食では、母子家庭で3割程度、父子家庭では5割を占めており、夕食では、母子家庭が1割程度、父子家庭で2割程度となっています。

図表 4-1 週のうち、子どもと一緒に食事をとる日数 (単位：%)



(2) 子どもについての悩み

子どもについての悩みについては、「子どもの学習や進路」がどの世帯類型においても3割を超える一方で、「とくに悩みがない」とする世帯も3割弱ある。

悩みの相談相手は、「母子+祖父母世帯」と「父子+祖父母世帯」では同居の家族、「母子世帯」と「父子世帯」では別居の家族・親せきが高くなっている。また、「母子家庭」では「それ以外の友人・知人」も高い一方で、誰もいないとする世帯も「父子世帯」で高くなっている。

図表 4-2 子どものことで悩んでいること (複数回答 単位：%)

	子どもとの時間や話し合えない	親子関係	子どもの病いや障がい	子どもの発達	保育園や学校でのようす	子どもの友だち関係	子どもの学習や進路	校やひきこも	いじめ	子どもの非行	子どもの就職	その他	とくに悩みはない
母子世帯	15.0	8.4	9.9	21.2	8.4	14.6	44.7	3.9	2.6	1.7	13.5	2.2	24.0
母子+祖父母世帯	10.5	8.4	8.4	26.6	14.7	18.6	42.8	2.1	2.1	1.2	9.3	1.8	26.0
父子世帯	20.5	11.4	8.5	23.3	9.7	15.3	35.2	2.8	2.8	1.7	13.1	0.6	29.0
父子+祖父母世帯	14.5	5.5	7.3	25.5	1.8	5.5	34.5	3.6	1.8	0.0	5.5	3.6	29.1

図表 4-3 子どものことで困ったことや悩みがあるときに相談する相手 (複数回答 単位：%)

	同居の家族	別居の家族・親せき	元配偶者(子ども親)	近所の人	職場の人	それ以外の友人・知人	先生	保育園・幼稚園・小学校など	支援員などの公的な相談員	母子・父子自立支援員など	その他	誰もいない
母子世帯	12.5	54.5	4.3	1.4	25.2	49.4	19.4	4.1	2.2	8.0		
母子+祖父母世帯	71.9	16.2	0.9	2.1	21.3	43.1	21.0	5.7	1.8	4.5		
父子世帯	9.1	40.3	7.4	2.3	16.5	25.0	13.6	3.4	1.1	23.9		
父子+祖父母世帯	65.5	9.1	3.6	3.6	12.7	10.9	12.7	3.6	0.0	14.5		

(3) 子どもの教育に関する支出

学習塾・家庭教師・通信教育等にかかった金額については、「利用していない」世帯がもっとも高くなっているが、支出がある世帯では、1万円未満が高い傾向を示している。

図表 4-4 ここ1ヶ月で、学習塾・家庭教師・通信教育等にかかった金額（すべて子どもの合計額 単位:円）

	利用していない	～1万円未満	～2万円未満	～3万円未満	～4万円未満	～5万円未満	～6万円未満	～7万円未満	7万円以上	無回答
母子世帯	68.5	13.1	7.5	4.7	2	0.9	0.4	0.1	0.9	1.9
母子+祖父母世帯	67.1	14.4	7.2	3.3	1.8	2.1	0.3	0	0.3	3.6
父子世帯	80.1	10.8	1.7	2.3	1.7	0	0	0	0.6	2.8
父子+祖父母世帯	67.3	10.9	5.5	1.8	3.6	1.8	0	1.8	1.8	5.5

(4) 子どもに期待する学歴

子どもに期待する最終学歴は、「母子家庭」では、「高校」と「四年制大学またはそれ以上」が25%程度となっている一方で、「父子家庭」では、「高校」が40%程度となっている。

図表 4-5 子どもに期待する最終学歴（単位：%）

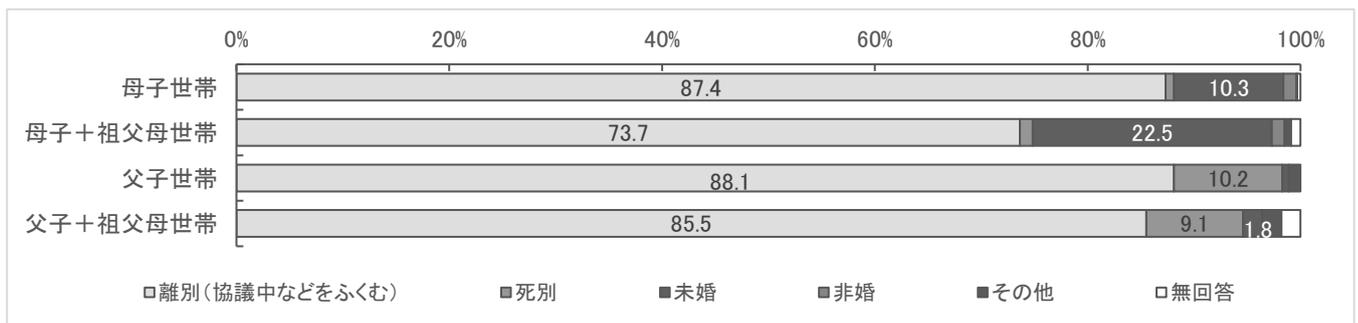
	中学	高校	学 高 校 等 専 門	短 期 大 学	専 門 学 校	れ 学 四 以 上 又 は そ 大	ら ま な い わ か	そ の 他	無 回 答
母子世帯	0.3	24.9	4.2	4.3	15.8	23.9	21.9	1.9	2.8
母子+祖父母世帯	0.6	24.6	2.7	5.4	19.2	23.4	21.6	1.2	1.5
父子世帯	0.0	41.5	5.7	2.3	9.1	17.6	19.9	2.8	1.1
父子+祖父母世帯	0.0	30.9	5.5	1.8	9.1	20.0	30.9	0.0	1.8

5. ひとり親家庭になる前後の状況など

(1) ひとり親家庭になった理由

ひとり親家庭になった理由としては、「離別（協議中などを含む）」の割合がもっとも高く、次いで、「母子家庭」では「未婚」、「父子家庭」では「死別」となっている。

図表 5-1 ひとり親家庭になった理由（単位：%）



(2) 養育費

養育費については、「母子家庭」の5割強、「父子家庭」の9割程度が受け取ったことがないと回答している。

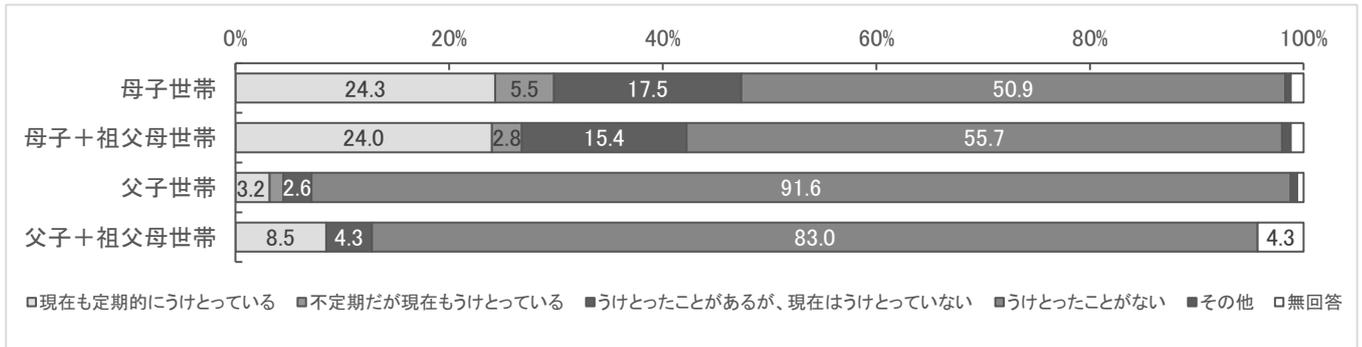
離婚の際に、元配偶者（子どもの親）と養育費についての取り決めについては、「母子家庭」では、取り決めをしている世帯が半数を超えており、4割程度が文書によるものとなっている。

養育費について取り決めをしていない等の理由は、いずれの世帯類型においても、「相手に支払う意思や支払い能力がなかった」と「相手が支払わない・支払えないと思った」という理由が多くなっており、次いで「自分が話し合いをもちたくなかった」となっている。

養育費の取り決めの相談相手は、「誰にも相談しなかった」が最も多く、相談した相手としては「親」、次いで、「家庭裁判所」「弁護士・司法書士」「友人・知人」となっている。

図表 5-2 養育費の受け取りの状況

(単位: %)



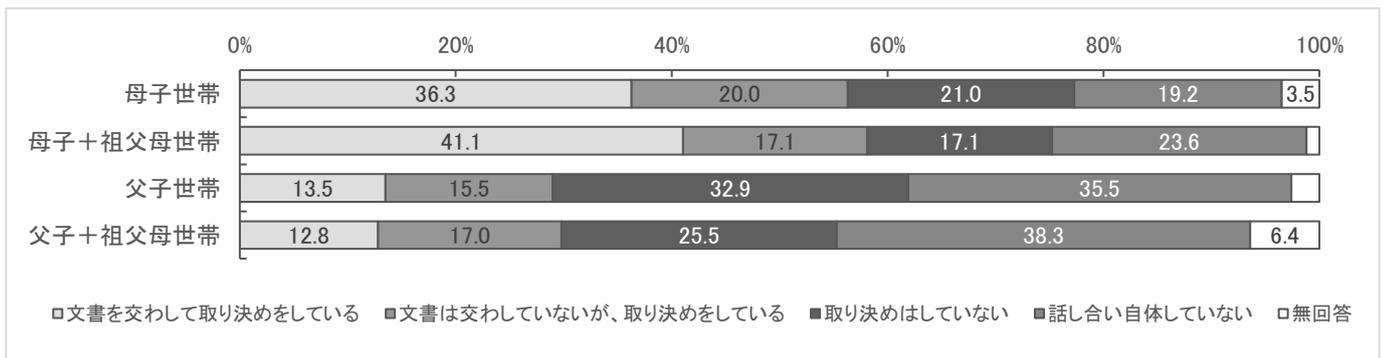
図表 5-3 1か月あたりの養育費の金額

(単位: %)

世帯タイプ	額は決まっていない	2万円未満	~3万円未満	~4万円未満	~5万円未満	~7万円未満	~10万円未満	~15万円未満	15万円以上	無回答
母子世帯	2.7	17.2	28.1	20.2	11.6	11.8	4.9	1.7	0.2	1.5
母子+祖父母世帯	0.0	18.2	31.8	19.7	10.6	13.6	1.5	0.0	0.0	4.5
父子世帯	0.0	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
父子+祖父母世帯	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 5-4 養育費の取り決めの状況

(単位: %)



図表 5-5 養育費についての取り決めや話し合いをしていない理由 (複数回答 単位: %)

世帯タイプ	ない	自分も話し合っていない	お互い話し合っていない	相手が話し合っていない	力がなかつた	意志がなかつた	相手が支払えない	たまたま	話し合っていない	ない	相手が支払わなかった	養育費を請求できなかった	む(予定を含む)	交渉中である	その他
母子世帯	19.6	20.3	51.2	12.6	41.3	0.7	0.7	5.5							
母子+祖父母世帯	30.0	21.0	52.0	11.0	48.0	0.0	2.0	7.0							
父子世帯	25.5	8.5	53.8	5.7	42.5	0.9	0.0	4.7							
父子+祖父母世帯	26.7	10.0	50.0	6.7	30.0	3.3	0.0	3.3							

図表 5-6 離婚のときに、養育費の取り決めについて誰かに相談したか (複数回答 単位: %)

世帯タイプ	親	親戚以外の	友人・知人	司法書士・弁護士	家庭裁判所	自立支援センター	役場窓口	その他	相談した人も相談した人も
母子世帯	28.1	5.1	14.0	16.5	16.5	5.3	0.7	39.4	
母子+祖父母世帯	33.3	5.3	14.2	17.5	19.1	3.7	0.4	31.3	
父子世帯	9.0	0.0	7.1	9.0	9.7	0.6	0.6	68.4	
父子+祖父母世帯	29.8	6.4	2.1	4.3	8.5	0.0	2.1	51.1	

(3) 制度利用

ひとり親世帯に関わる公的な制度の利用経験等については、「利用したことがある」とする世帯で半数を超えるのは公共職業安定所（ハローワーク）のみであり、他の制度等は、「知らなかった」、「知っているが利用したことがない」という割合が高くなっている。

図表 5-7 ひとり親世帯にかかわる制度や相談員の利用経験と認知

(単位：%)

		利用したことがある	知っているが利用しない	名前だけ知っている	知らなかった	無回答			利用したことがある	知っているが利用しない	名前だけ知っている	知らなかった	無回答
母子家庭等就業・自立支援センター	母子世帯	10.1	35.8	28.9	21.6	3.5	母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子世帯	5.0	28.3	18.4	44.9	3.3
	母子+祖父母世帯	7.5	35.0	31.4	23.4	2.7		母子+祖父母世帯	4.2	28.1	18.9	45.8	3.0
	父子世帯	2.3	27.3	29.5	38.6	2.3		父子世帯	2.3	19.9	11.9	63.6	2.3
	父子+祖父母世帯	5.5	20.0	23.6	41.8	9.1		父子+祖父母世帯	0.0	14.5	10.9	67.3	7.3
母子・父子自立支援員	母子世帯	3.0	23.4	23.6	46.7	3.4	高等職業訓練促進給付金	母子世帯	3.0	25.7	17.7	50.3	3.3
	母子+祖父母世帯	1.8	23.7	25.4	45.8	3.3		母子+祖父母世帯	1.8	26.9	16.8	51.5	3.0
	父子世帯	1.1	18.8	19.3	58.5	2.3		父子世帯	0.6	22.7	15.3	59.7	1.7
	父子+祖父母世帯	5.5	10.9	7.3	67.3	9.1		父子+祖父母世帯	0.0	16.4	9.1	67.3	7.3
養育費相談支援センター	母子世帯	0.9	17.7	14.2	63.7	3.5	公共職業安定所（ハローワーク）	母子世帯	73.5	18.1	4.2	1.6	2.6
	母子+祖父母世帯	0.6	17.1	13.5	65.9	3.0		母子+祖父母世帯	69.5	22.5	3.3	1.8	3.0
	父子世帯	0.0	19.3	14.2	63.6	2.8		父子世帯	53.4	30.1	8.5	6.3	1.7
	父子+祖父母世帯	1.8	14.5	9.1	67.3	7.3		父子+祖父母世帯	40.0	36.4	9.1	7.3	7.3